

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 3 年 4 月 1 日 (2021.4.1)

【公開番号】特開 2020-145701 (P2020-145701A)

【公開日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【年通号数】公開・登録公報 2020-037

【出願番号】特願 2020-80301 (P2020-80301)

【国際特許分類】

H 0 4 W 48/16 (2009.01)

H 0 4 W 4/70 (2018.01)

H 0 4 W 48/08 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 48/16 1 3 2

H 0 4 W 4/70

H 0 4 W 48/08

【誤訳訂正書】

【提出日】令和 3 年 2 月 15 日 (2021.2.15)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ワイヤレス通信ネットワーク中のワイヤレス通信の方法において、  
第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることを識別することと、  
前記第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることに少なくとも部分的に基づいて、  
セル選択基準を修正することと、  
前記修正されたセル選択基準に少なくとも部分的に基づいて、1 つ以上の他のセルのセル再選択測定を実行するときを調節することと、  
前記調節に少なくとも部分的に基づいて、前記セル再選択測定を実行することを含む方法。

【請求項 2】

前記セル再選択測定を実行するときを調節することは、  
前記修正されたセル選択基準が満たされないことを決定することに少なくとも部分的に基づいて、前記セル再選択測定を実行することを決定することをさらに含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

前記第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることに少なくとも部分的に基づいて、  
前記セル選択基準を修正することは、  
1 つ以上のセルに対するカバレッジ拡張レベルに少なくとも部分的に基づいて、前記 1 つ以上のセルに対するセル選択値に適用するオフセットを決定することを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 4】

前記セル選択基準は、基準信号受信電力 (RSRP) 測定値または基準信号受信品質 (RSRQ) 測定値のうち的一方または両方に少なくとも部分的に基づいている請求項 1 記載の方法。

【請求項 5】

前記セル再選択測定と前記セル選択基準とに少なくとも部分的に基づいて、ネットワークアクセスのためのセルを選択することをさらに含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 6】

前記ワイヤレス通信ネットワーク中で前記第 1 のセルとの接続を確立することをさらに含み、

前記セル再選択測定を実行するときを調節することは、前記第 1 のセルまたは前記 1 つ以上の他のセルのうち的一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも部分的に基づいて、前記 1 つ以上の他のセルの測定の頻度を低減させることを含む請求項 1 記載の方法。

【請求項 7】

前記測定の低減された頻度にしたがって、前記 1 つ以上の他のセルから受信された信号の 1 つ以上の信号パラメータを測定することと、

前記 1 つ以上の他のセルのうちの第 2 のセルに対する測定された信号パラメータと、前記第 1 のセルまたは前記第 2 のセルのうち的一方または両方に関係するカバレッジ拡張レベルとに少なくとも部分的に基づいて、前記第 2 のセルとの接続を確立するように試みるか否かを決定することとをさらに含む請求項 6 記載の方法。

【請求項 8】

前記測定の頻度を低減させることは、

前記第 1 のセルに関係するカバレッジ拡張レベルを識別することと、

前記修正されたセル選択基準に少なくとも部分的に基づいて、少なくとも部分的に重複する周波数を有する前記 1 つ以上の他のセルから受信された信号の測定の頻度を制御するようにタイマーを構成することとを含み、

前記セル選択基準を修正することは、前記カバレッジ拡張レベルに少なくとも部分的に基づいている請求項 6 記載の方法。

【請求項 9】

前記測定の頻度を低減させることは、

前記第 1 のセルに関係するカバレッジ拡張レベルを識別することと、

前記第 1 のセルと重複しない周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つ以上を識別することと、

前記 1 つ以上の他のセルの重複しない周波数に関係する優先度に少なくとも部分的に基づいて、前記他のセルのうちの 1 つ以上に対する測定の頻度を調節することとを含む請求項 6 記載の方法。

【請求項 10】

より高い優先度周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つ以上に対する測定は、タイマーまたは前記第 1 のセルの品質しきい値のうち的一方または両方に少なくとも部分的に基づいて実行される請求項 9 記載の方法。

【請求項 11】

より低い優先度周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つ以上に対する測定は、タイマーまたは前記セル選択基準に対するオフセットのうち的一方または両方に少なくとも部分的に基づいて実行される請求項 9 記載の方法。

【請求項 12】

ワイヤレス通信ネットワーク中のワイヤレス通信のための装置において、プロセッサと、

前記プロセッサと通信するメモリと、

前記メモリ中に記憶されている命令とを具備し、

前記命令は、前記プロセッサにより実行されるときに、前記装置に、

第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることを識別させ、

前記第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることに少なくとも部分的に基づいて、セル選択基準を修正させ、

前記修正されたセル選択基準に少なくとも部分的に基づいて、1 つ以上の他のセルのセ

ル再選択測定を実行するときを調節させ、

前記調節に少なくとも部分的に基づいて、前記セル再選択測定を実行させるように動作可能である装置。

【請求項 13】

前記命令は、前記装置に、

前記修正されたセル選択基準が満たされないことを決定することに少なくとも部分的に基づいて、前記セル再選択測定を実行することを決定させることにより、前記セル再選択測定を実行するときを調節させるようにさらに実行可能である請求項 12 記載の装置。

【請求項 14】

前記命令は、前記装置に、

1 つ以上のセルに対するカバレッジ拡張レベルに少なくとも部分的に基づいて、前記 1 つ以上のセルに対するセル選択値に適用するオフセットを決定させることにより、前記第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることに少なくとも部分的に基づいて、前記セル選択基準を修正させるようにさらに実行可能である請求項 12 記載の装置。

【請求項 15】

前記セル選択基準は、基準信号受信電力 (RSRP) 測定値または基準信号受信品質 (RSRQ) 測定値のうちの一方または両方に少なくとも部分的に基づいている請求項 12 記載の装置。

【請求項 16】

前記命令は、前記装置に、

前記セル再選択測定と前記セル選択基準とに少なくとも部分的に基づいて、ネットワークアクセスのためのセルを選択させるようにさらに実行可能である請求項 12 記載の装置。

【請求項 17】

前記命令は、前記装置に、

前記ワイヤレス通信ネットワーク中で前記第 1 のセルとの接続を確立させ、

前記第 1 のセルまたは前記 1 つ以上の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも部分的に基づいて、前記 1 つ以上の他のセルの測定の頻度を低減させることにより、前記セル再選択測定を実行するときを調節させるようにさらに実行可能である請求項 12 記載の装置。

【請求項 18】

前記命令は、前記装置に、

前記測定の低減された頻度にしたがって、前記 1 つ以上の他のセルから受信された信号の 1 つ以上の信号パラメータを測定させ、

前記 1 つ以上の他のセルのうちの第 2 のセルに対する測定された信号パラメータと、前記第 1 のセルまたは前記第 2 のセルのうちの一方または両方に関係するカバレッジ拡張レベルとに少なくとも部分的に基づいて、前記第 2 のセルとの接続を確立するように試みるか否かを決定させるようにさらに実行可能である請求項 17 記載の装置。

【請求項 19】

前記測定の頻度を低減させる命令は、前記装置に、

前記第 1 のセルに関係するカバレッジ拡張レベルを識別させ、

前記修正されたセル選択基準に少なくとも部分的に基づいて、少なくとも部分的に重複する周波数を有する前記 1 つ以上の他のセルから受信された信号の測定の頻度を制御するようにタイマーを構成させるようにさらに実行可能であり、

前記セル選択基準を修正させることは、前記カバレッジ拡張レベルに少なくとも部分的に基づいている請求項 17 記載の装置。

【請求項 20】

前記測定の頻度を低減させる命令は、前記装置に、

前記第 1 のセルに関係するカバレッジ拡張レベルを識別させ、

前記第 1 のセルと重複しない周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つ以上を識別させ

、

前記 1 つ以上の他のセルの重複しない周波数に関係する優先度に少なくとも部分的に基づいて、前記他のセルのうちの 1 つ以上に対する測定の頻度を調節させるようにさらに実行可能である請求項 17 記載の装置。

【請求項 21】

前記命令は、前記装置に、

タイマーまたは前記第 1 のセルの品質しきい値のうちの一方または両方に少なくとも部分的に基づいて、より高い優先度周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つ以上に対する測定を実行させるようにさらに実行可能である請求項 20 記載の装置。

【請求項 22】

前記命令は、前記装置に、

タイマーまたは前記セル選択基準に対するオフセットのうちの一方または両方に少なくとも部分的に基づいて、より低い優先度周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つ以上に対する測定を実行させるようにさらに実行可能である請求項 20 記載の装置。

【請求項 23】

ワイヤレス通信ネットワーク中のワイヤレス通信のためのユーザ機器（UE）において

、

第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることを識別する UE 手段と、

前記第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることに少なくとも部分的に基づいて、セル選択基準を修正する UE 手段と、

前記修正されたセル選択基準に少なくとも部分的に基づいて、1 つ以上の他のセルのセル再選択測定を実行するときに調節する UE 手段と、

前記調節に少なくとも部分的に基づいて、前記セル再選択測定を実行する UE 手段とを具備する UE。

【請求項 24】

前記セル再選択測定を実行するときに調節する UE 手段は、

前記修正されたセル選択基準が満たされないことを決定することに少なくとも部分的に基づいて、前記セル再選択測定を実行することを決定する UE 手段を備える請求項 23 記載の UE。

【請求項 25】

前記第 1 のセルがカバレッジ拡張をサポートすることに少なくとも部分的に基づいて、前記セル選択基準を修正する UE 手段は、

1 つ以上のセルに対するカバレッジ拡張レベルに少なくとも部分的に基づいて、前記 1 つ以上のセルに対するセル選択値に適用するオフセットを決定する UE 手段を備える請求項 23 記載の UE。

【請求項 26】

前記セル選択基準は、基準信号受信電力（RSRP）測定値または基準信号受信品質（RSRQ）測定値のうちの一方または両方に少なくとも部分的に基づいている請求項 23 記載の UE。

【請求項 27】

前記セル再選択測定と前記セル選択基準とに少なくとも部分的に基づいて、ネットワークアクセスのためのセルを選択する UE 手段をさらに具備する請求項 23 記載の UE。

【請求項 28】

前記ワイヤレス通信ネットワーク中で前記第 1 のセルとの接続を確立する UE 手段をさらに具備し、

前記セル再選択測定を実行するときに調節する UE 手段は、前記第 1 のセルまたは前記 1 つ以上の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも部分的に基づいて、前記 1 つ以上の他のセルの測定の頻度を低減させる UE 手段を備える請求項 23 記載の UE。

【請求項 29】

前記測定の低減された頻度にしたがって、前記１つ以上の他のセルから受信された信号の１つ以上の信号パラメータを測定するＵＥ手段と、

前記１つ以上の他のセルのうちの第２のセルに対する測定された信号パラメータと、前記第１のセルまたは前記第２のセルのうちの一方または両方に関係するカバレッジ拡張レベルとに少なくとも部分的に基づいて、前記第２のセルとの接続を確立するように試みるか否かを決定するＵＥ手段とをさらに具備する請求項２８記載のＵＥ。

【請求項３０】

前記測定の頻度を低減させるＵＥ手段は、

前記第１のセルに関係するカバレッジ拡張レベルを識別するＵＥ手段と、

前記修正されたセル選択基準に少なくとも部分的に基づいて、少なくとも部分的に重複する周波数を有する前記１つ以上の他のセルから受信された信号の測定の頻度を制御するようにタイマーを構成するＵＥ手段とを備え、

前記セル選択基準を修正する手段は、前記カバレッジ拡張レベルに少なくとも部分的に基づいている請求項２８記載のＵＥ。

【請求項３１】

前記測定の頻度を低減させるＵＥ手段は、

前記第１のセルに関係するカバレッジ拡張レベルを識別するＵＥ手段と、

前記第１のセルと重複しない周波数を有する前記他のセルのうちの１つ以上を識別するＵＥ手段と、

前記１つ以上の他のセルの重複しない周波数に関係する優先度に少なくとも部分的に基づいて、前記他のセルのうちの１つ以上に対する測定の頻度を調節するＵＥ手段とを備える請求項２８記載のＵＥ。

【請求項３２】

より高い優先度周波数を有する前記他のセルのうちの１つ以上に対する測定は、タイマーまたは前記第１のセルの品質しきい値のうちの一方または両方に少なくとも部分的に基づいて実行される請求項３１記載のＵＥ。

【請求項３３】

より低い優先度周波数を有する前記他のセルのうちの１つ以上に対する測定は、タイマーまたは前記セル選択基準に対するオフセットのうちの一方または両方に少なくとも部分的に基づいて実行される請求項３１記載のＵＥ。

【請求項３４】

コンピュータ読取可能コードを含む非一時的コンピュータ読取可能媒体において、

前記コンピュータ読取可能コードは、実行されるときに、デバイスに、

第１のセルがカバレッジ拡張をサポートすることを識別させ、

前記第１のセルがカバレッジ拡張をサポートすることに少なくとも部分的に基づいて、セル選択基準を修正させ、

前記修正されたセル選択基準に少なくとも部分的に基づいて、１つ以上の他のセルのセル再選択測定を実行するときを調節させ、

前記調節に少なくとも部分的に基づいて、前記セル再選択測定を実行させる非一時的コンピュータ読取可能媒体。

【誤訳訂正２】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】０００７

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【０００７】

[0007] 説明する特徴は、一般に、マシンタイプ通信（ＭＴＣ）デバイスのためのセル選択のための１つまたは複数のシステム、方法、および装置に関する。セル選択は、セルによって採用される１つまたは複数のカバレッジ拡張技法を考慮するか、またはそれに基づき得る。デバイスは、ユーザ機器（ＵＥ）の測定精度能力を識別し得る。デバイスは、

UE の測定精度能力に基づいてセル選択値に適用するオフセットを決定し得る。セルから受信された信号の 1 つまたは複数の信号パラメータが UE で測定され得、セルについてのセル選択値が信号パラメータとオフセットとに基づいて決定され得る。セル選択値に基づいてネットワークアクセスのためのセルが選択され得る。いくつかの例では、2 つ以上のセルのためのセル選択パラメータがセル選択のしきい値よりも小さいことがあり、UE が、基準信号受信電力 (RSRP) 値および / または基準信号受信品質 (RSRQ) 値に基づいてセルへのアクセスを連続的に試み得る。いくつかの例では、セルが、UE によって以後のセル選択のために使用され得る、1 つまたは複数のセルのためのカバレッジ拡張レベルを示すシグナリングを与え得る。さらなる例では、セルでの接続の確立時に、UE が、セルのうちの 1 つまたは複数のカバレッジ拡張技法の使用に基づいてセル再選択測定の頻度を低減し得る。

【誤訳訂正 3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0030

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0030】

[0030] ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信の方法について説明する。本方法は、ワイヤレス通信ネットワークにおいて第 1 のセルとの接続を確立することと、第 1 のセルあるいは 1 つまたは複数の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいて 1 つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減することとを含み得る。

【誤訳訂正 4】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0031

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0031】

[0031] ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信のための装置について説明する。本装置は、ワイヤレス通信ネットワークにおいて第 1 のセルとの接続を確立するための手段と、第 1 のセルあるいは 1 つまたは複数の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいて 1 つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減するための手段とを含み得る。

【誤訳訂正 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0032

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0032】

[0032] ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信のためのさらなる装置について説明する。本装置は、プロセッサと、プロセッサと電子通信しているメモリとメモリに記憶された命令とを含み得、ここにおいて、命令は、ワイヤレス通信ネットワークにおいて第 1 のセルとの接続を確立することと、第 1 のセルあるいは 1 つまたは複数の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいて 1 つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減することとをするようにプロセッサによって実行可能である。

【誤訳訂正 6】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0033

【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

## 【 0 0 3 3 】

[0033] ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信のためのコードを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体について説明する。コードは、ワイヤレス通信ネットワークにおいて第1のセルとの接続を確立することと、第1のセルあるいは1つまたは複数の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいて1つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減することとをするように実行可能な命令を含み得る。

## 【誤訳訂正7】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 4

【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

## 【 0 0 3 4 】

[0034] 上で説明した方法、装置、または非一時的コンピュータ可読媒体のいくつかの例は、測定の低減された頻度に従って1つまたは複数の他のセルから受信される信号の1つまたは複数の信号パラメータを測定することと、1つまたは複数の他のセルのうちの第2のセルとの接続を確立することを試みるべきかどうかを、第2のセルのための測定された信号パラメータと第1のセルおよび第2のセルに関連するカバレッジ拡張レベルとに少なくとも一部基づいて決定することとをさらに含み得る。追加または代替として、いくつかの例において、測定の頻度を低減することは、第1のセルに関連するカバレッジ拡張レベルを識別することと、第1のセルに関連するカバレッジ拡張レベルに少なくとも一部基づいて第1のセルのためのセル選択基準を調整することと、調整されたセル選択基準に少なくとも一部基づいて、少なくとも部分的に重複する周波数を有する1つまたは複数の他のセルから受信される信号の測定の頻度を制御するようにタイマーを構成することとを備える。

## 【誤訳訂正8】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 3 5

【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

## 【 0 0 3 5 】

[0035] 上で説明した方法、装置、または非一時的コンピュータ可読媒体のいくつかの例において、測定の頻度を低減することは、第1のセルに関連するカバレッジ拡張レベルを識別することと、第1のセルと重複しない周波数を有する他のセルのうちの1つまたは複数を識別することと、1つまたは複数の他のセルの重複しない周波数に関連する優先度に少なくとも一部基づいて他のセルのうちの1つまたは複数についての測定の頻度を調整することとを備える。追加または代替として、いくつかの例において、より高い優先度周波数を有する他のセルのうちの1つまたは複数についての測定は、第1のセルのタイマーまたは品質しきい値のうちの一方または両方に少なくとも一部基づいて行われる。

## 【誤訳訂正9】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 0

【訂正方法】変更

## 【訂正の内容】

## 【 0 0 4 0 】

[0049] 説明する特徴は、一般に、マシンタイプ通信(MTC)デバイスのためのワイヤレス通信ネットワークへのアクセスのためのセル選択のための改善されたシステム、方法、または装置に関する。いくつかの例では、1つまたは複数のカバレッジ拡張技法を採用し得るセルへのネットワークアクセスのためのセル選択技法が提供される。MTCデバ

イスであり得るユーザ機器（UE）は、初期収集時または起動時に、基準信号受信電力（RSRP）、基準信号受信品質（RSRQ）、または両方を測定し、RSRP、RSRQ、またはそれらの組合せに少なくとも一部基づいてセル選択値を決定し得る。いくつかの例において、セル選択値はオフセットに基づいて決定され得る。オフセットは、UEの測定精度能力（例えば、受信信号を測定するためのUEのハードウェアまたはソフトウェア能力）に基づいて選択され得る。いくつかの例では、UEが、十分なカバレッジ拡張をもつセルが見つけれられるまで、1つまたは複数のセルへのアクセスを連続的に試み得、ここにおいて、アクセス試行のための初期セルは、RSRP、RSRQ、またはそれらの組合せに基づいて選択され得る。他の例では、セルが、ネイバーセルリスト中でセルによって使用されるカバレッジ拡張に係る情報を送信し得、カバレッジ拡張レベルが、ネットワークアクセスを試みるためのセルを選択する際に使用するセル選択値を決定するために、RSRP、RSRQ、またはそれらの組合せと組み合わせられ得る。またさらなる例において、UEとセルとの間の接続が確立されたとき、UEは、カバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいてセル再選択動作のための測定の頻度を低減し得る。

【誤訳訂正 1 0】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 4 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 4 8】

[0057] 初期ネットワークアクセスのためのセル選択がRSRP / RSRQに基づく場合、上述のように、比較的低いSNR測定値が、初期ネットワークアクセスのためのセルの不正確な選択を生じ得る。いくつかの例では、セル選択値へのオフセット値のセットがUEに与えられて、オフセット値のうちの1つが、以下でより詳細に説明するように、RSRP / RSRQ測定値とUE測定精度能力とに基づいて選択されるようにすべきである。場合によっては、UEが、好適なカバレッジ拡張をもつセルが発見されるまでセルへのアクセスを連続的に試み得るか、サービングセルからネイバーセルについてのカバレッジ拡張情報を受信し得るか、セル再選択測定頻度を調整し得るか、またはそれらの組合せをし得る。

【誤訳訂正 1 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 5 5

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 5 5】

[0064] 初期ネットワークアクセスのためのセル選択がRSRP / RSRQに基づく場合、上述のように、比較的低いSNR測定値は、初期ネットワークアクセスのためのセルの不正確な選択を生じ得る。いくつかの例では、セル選択値へのオフセット値のセットがUEに与えられるべきであり、オフセット値のうちの1つは、以下でより詳細に説明するように、RSRP / RSRQ測定値とUE測定精度能力とに基づいて選択される。場合によっては、UEが、好適なカバレッジ拡張をもつセルが発見されるまでセルへのアクセスを連続的に試み得るか、サービングセルからネイバーセルについてのカバレッジ拡張情報を受信し得るか、セル再選択測定頻度を調整し得るか、またはそれらの組合せを行い得る。

【誤訳訂正 1 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 8 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 8 1】



【0084】 UE 115 - e は、基地局 105 - i から 1 次同期信号 (PSS) と、2 次同期信号 (SSS) と、CRS 信号 605 とを受信し得、基地局 105 - j から PSS / SSS / CRS 610 を受信し得る。ブロック 615 で、UE 115 - e は、受信信号の信号パラメータを測定し、セル選択値に適用されるべきオフセット (例えば、セルのための S 基準に適用されるべきオフセット) を決定し得る。測定された信号パラメータとオフセットとに基づいて、UE 115 - e は、基地局 105 - i と基地局 105 - j との各々についてのセル選択値を決定し得る。UE 115 - e は、セルについてのセル選択値に基づいて、ワイヤレス通信ネットワークへのアクセスを試みるためのセルを選択し得る。図 6 の例において、UE 115 - e は、基地局 105 - i を選択し、基地局 105 - i からの PBCH 送信 620 について監視する。ステップ 625 で、UE 115 - e は、もしあれば、受信された PBCH を復号し、基地局 105 - i のカバレッジ拡張モードを決定することを試みる。UE 115 - e が PBCH を成功裏に復号することが可能である場合、UE 115 - e は、基地局 105 - i を使用してネットワークアクセスを試み得、アクセス要求 630 を送信し得、その時点で、基地局 105 - i はアクセス応答 635 を送信し得、UE 115 - e は初期アップリンク送信 640 を送信し得る。ブロック 645 で、UE 115 - e は、より良いセルが通信のために利用可能であるかどうかを決定するためにセル再選択技法を行い得る。上で説明したように、様々な例において、UE 115 - e は、基地局 105 - i のカバレッジ拡張技法の使用に基づいて 1 つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減し得る。

【誤訳訂正 13】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0094

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0094】

【0097】 チャネル復号モジュール 910 は、図 2 ~ 図 6 を参照しながら説明したように、第 1 のセルのブロードキャストチャネル送信を復号することを試みるのが、第 1 のセルの PBCH および SIB を復号することを試みることを含み得るよう構成され得る。いくつかの例において、ブロードキャストチャネル送信を復号することを試みることは、第 1 のセルがカバレッジ拡張を有すると決定することを備える。チャネル復号モジュール 910 はまた、上記決定に少なくとも一部基づいてバンドリングサポートとともに第 1 のセルのブロードキャストチャネル送信を復号することを試み得る。チャネル復号モジュール 910 はまた、近隣セルのうちの 1 つまたは複数の基準信号密度が、関連する近隣セルのカバレッジ拡張に少なくとも一部基づいて調整されると決定し得る。チャネル復号モジュール 910 はまた、基準信号密度に少なくとも一部基づいて基準信号に関連する測定持続時間を調整し得る。いくつかの例において、基準信号密度は、カバレッジ拡張の関数として増加され得る。いくつかの例において、基準信号に関連する測定持続時間はカバレッジ拡張の関数として増加され得る。チャネル復号モジュール 910 はまた、第 1 のセルあるいは 1 つまたは複数の他のセルのうちの 1 つまたは複数のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいて前記 1 つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減し得る。オフセット決定モジュール 810 - a は、いくつかの例において、図 2 ~ 図 6 を参照しながら説明したように、ネイバーセルのリストについてのカバレッジ拡張レベルを示すシグナリングを受信し得る。

【誤訳訂正 14】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0119

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0119】

【0123】 ブロック 1510 で、UE 115 は、図 2 ~ 図 6 を参照しながら説明したよう

に、第 1 のセルあるいは 1 つまたは複数の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいて 1 つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減し得る。いくつかの例において、ブロック 1 5 1 0 の動作は、図 9 を参照しながら説明したように、チャンネル復号モジュール 9 1 0 によって行われ得る。

【誤訳訂正 1 5】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 3 4

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 1 3 4】

[0138] 本明細書の説明は、当業者が本開示を作成または使用することを可能にするために提供される。本開示への様々な変更は当業者には容易に明らかとなり、本明細書で定義された一般原理は、本開示の範囲から逸脱することなく他の変形形態に適用され得る。従って、本開示は、本明細書で説明した例および設計に限定されるべきでなく、本明細書で開示される原理および新規の特徴に合致する最も広い範囲を与えられるべきである。以下に本願の出願当初の特許請求の範囲に記載された発明を付記する。

[ C 1 ]

ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信の方法であって、

1 つまたは複数のセルのカバレッジ拡張レベルを示すシグナリングを受信することと、  
前記カバレッジ拡張レベルを前記 1 つまたは複数のセルについての受信電力情報と組み合わせることと、

前記組み合わせられたカバレッジ拡張レベルと前記受信電力情報とを備えるセル選択パラメータに少なくとも一部基づいてネットワークアクセスのためのセルを選択することとを備える方法。

[ C 2 ]

前記 1 つまたは複数のセルが、サービングセルまたは近隣セルのうちの一方または両方を備える、C 1 に記載の方法。

[ C 3 ]

前記組み合わせることが、

前記 1 つまたは複数のセルのカバレッジ拡張レベルに少なくとも一部基づいて前記 1 つまたは複数のセルについてのセル選択値に適用するオフセットを決定することをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 4 ]

前記セル選択パラメータが、基準信号受信電力 ( R S R P ) 測定値または基準信号受信品質 ( R S R Q ) 測定値のうちの一方または両方に少なくとも一部基づく、C 1 に記載の方法。

[ C 5 ]

ネットワークアクセスのための前記セルを選択することは、

候補セルのためのセル選択パラメータがセル選択のしきい値よりも小さいと決定することを備える、C 1 に記載の方法。

[ C 6 ]

ネットワークアクセスのための前記セルを選択することが、

予め定義された基準に従ってネットワークアクセスのための追加のセルを選択することとを続けることを備える、C 1 に記載の方法。

[ C 7 ]

追加のセルを選択することとを続けることが、

前記セルのブロードキャストチャンネル送信を復号することを試みることと、

前記セルの前記ブロードキャストチャンネル送信を復号することを不成功裏に試みることとに少なくとも一部基づいて、前記ワイヤレス通信ネットワークへのアクセスのための前記 1 つまたは複数のセルのうちの第 2 のセルを選択することとを備える、C 6 に記載の方法

。

[ C 8 ]

前記第 1 のセルの前記ブロードキャストチャネル送信を復号することを試みるのが、前記第 1 のセルの物理ブロードキャストチャネル ( P B C H ) およびシステム情報ブロック ( S I B ) を復号することを試みることを備える、C 7 に記載の方法。

[ C 9 ]

前記 1 つまたは複数のセルのうちの 1 つのセルの基準信号密度が前記セルの前記カバレッジ拡張レベルに少なくとも一部基づいて調整されると決定することと、  
前記基準信号密度に少なくとも一部基づいて前記基準信号に関連する測定持続時間を調整することとをさらに備える、C 1 に記載の方法。

[ C 1 0 ]

前記基準信号密度が前記カバレッジ拡張レベルの関数として増加される、C 9 に記載の方法。

[ C 1 1 ]

前記基準信号に関連する前記測定持続時間が前記カバレッジ拡張レベルの関数として増加される、C 9 に記載の方法。

[ C 1 2 ]

ワイヤレス通信ネットワークにおけるワイヤレス通信の方法であって、  
前記ワイヤレス通信ネットワークにおいて第 1 のセルとの接続を確立することと、  
前記第 1 のセルあるいは 1 つまたは複数の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいて前記 1 つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減することとを備える方法。

[ C 1 3 ]

測定の前記低減された頻度に従って前記 1 つまたは複数の他のセルから受信される信号の 1 つまたは複数の信号パラメータを測定することと、  
前記 1 つまたは複数の他のセルのうちの第 2 のセルとの接続を確立することを試みるべきかどうかを、前記第 2 のセルのための前記測定された信号パラメータと前記第 1 のセルおよび前記第 2 のセルに関連するカバレッジ拡張レベルとに少なくとも一部基づいて決定することとをさらに備える、C 1 2 に記載の方法。

[ C 1 4 ]

測定の前記頻度を低減することが、  
前記第 1 のセルに関連するカバレッジ拡張レベルを識別することと、  
前記第 1 のセルに関連する前記カバレッジ拡張レベルに少なくとも一部基づいて前記第 1 のセルのためのセル選択基準を調整することと、  
前記調整されたセル選択基準に少なくとも一部基づいて、少なくとも部分的に重複する周波数を有する前記 1 つまたは複数の他のセルから受信される信号の測定の前記頻度を制御するようにタイマーを構成することとを備える、C 1 2 に記載の方法。

[ C 1 5 ]

測定の前記頻度を低減することが、  
前記第 1 のセルに関連するカバレッジ拡張レベルを識別することと、  
前記第 1 のセルと重複しない周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つまたは複数を選択することと、  
前記 1 つまたは複数の他のセルの前記重複しない周波数に関連する優先度に少なくとも一部基づいて前記他のセルのうちの 1 つまたは複数についての測定の前記頻度を調整することとを備える、C 1 2 に記載の方法。

[ C 1 6 ]

より高い優先度周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つまたは複数についての測定が、前記第 1 のセルのタイマーまたは品質しきい値のうちの一方または両方に少なくとも一部基づいて行われる、C 1 5 に記載の方法。

[ C 1 7 ]

より低い優先度周波数を有する前記他のセルのうちの１つまたは複数についての測定が、前記第１のセルに関連するタイマーまたはセル選択基準へのオフセットのうちの一方または両方に少なくとも一部基づいて行われる、Ｃ１５に記載の方法。

[Ｃ１８]

ワイヤレス通信のための装置であって、  
プロセッサと、  
前記プロセッサと電子通信しているメモリと、  
前記メモリに記憶された命令とを備え、前記命令が、前記プロセッサによって実行されたとき、

１つまたは複数のセルのカバレッジ拡張レベルを示すシグナリングを受信することと、

前記カバレッジ拡張レベルを前記１つまたは複数のセルについての受信電力情報と組み合わせることと、

前記組み合わされたカバレッジ拡張レベルと前記受信電力情報とを備えるセル選択パラメータに少なくとも一部基づいてネットワークアクセスのためのセルを選択することとを前記装置にさせるように動作可能である、装置。

[Ｃ１９]

前記１つまたは複数のセルが、サービングセルまたは近隣セルのうちの一方または両方を備える、Ｃ１８に記載の装置。

[Ｃ２０]

前記命令が、

前記１つまたは複数のセルのカバレッジ拡張レベルに少なくとも一部基づいて前記１つまたは複数のセルについてのセル選択値に適用するオフセットを決定することを前記装置にさせるようにさらに実行可能である、Ｃ１８に記載の装置。

[Ｃ２１]

前記セル選択パラメータが、基準信号受信電力（ＲＳＲＰ）測定値または基準信号受信品質（ＲＳＲＱ）測定値のうちの一方または両方に少なくとも一部基づく、Ｃ１８に記載の装置。

[Ｃ２２]

ネットワークアクセスのための前記セルを選択することは、

候補セルのためのセル選択パラメータがセル選択のしきい値よりも小さいと決定することを備える、Ｃ１８に記載の装置。

[Ｃ２３]

ネットワークアクセスのための前記セルを選択することが、

予め定義された基準に従ってネットワークアクセスのための追加のセルを選択することを続けることを備える、Ｃ１８に記載の装置。

[Ｃ２４]

追加のセルを選択することを続けることが、

前記セルのブロードキャストチャネル送信を復号することを試みることと、

前記セルの前記ブロードキャストチャネル送信を復号することを不成功裏に試みことに少なくとも一部基づいて、前記ワイヤレス通信ネットワークへのアクセスのための前記１つまたは複数のセルのうちの第２のセルを選択することとを備える、Ｃ２３に記載の装置。

[Ｃ２５]

前記第１のセルの前記ブロードキャストチャネル送信を復号することを試みることが、前記第１のセルの物理ブロードキャストチャネル（ＰＢＣＨ）およびシステム情報ブロック（ＳＩＢ）を復号することを試みことを備える、Ｃ２４に記載の装置。

[Ｃ２６]

前記命令は、

前記１つまたは複数のセルのうちの１つのセルの基準信号密度が前記セルの前記カバレ

ージ拡張レベルに少なくとも一部基づいて調整されると決定することと、

前記基準信号密度に少なくとも一部基づいて前記基準信号に関連する測定持続時間を調整することとを前記装置にさせるようにさらに実行可能である、C 1 8 に記載の装置。

[ C 2 7 ]

ワイヤレス通信のための装置であって、

プロセッサと、

前記プロセッサと電子通信しているメモリと、

前記メモリに記憶された命令とを備え、前記命令が、前記プロセッサによって実行されたとき、

ワイヤレス通信ネットワークにおいて第 1 のセルとの接続を確立することと、

前記第 1 のセルあるいは 1 つまたは複数の他のセルのうちの一方または両方のカバレッジ拡張技法の使用に少なくとも一部基づいて前記 1 つまたは複数の他のセルの測定の頻度を低減することと

を前記装置にさせるように動作可能である、装置。

[ C 2 8 ]

前記命令が、

測定の前記低減された頻度に従って前記 1 つまたは複数の他のセルから受信される信号の 1 つまたは複数の信号パラメータを測定することと、

前記 1 つまたは複数の他のセルのうちの第 2 のセルとの接続を確立することを試みるべきかどうかを、前記第 2 のセルのための前記測定された信号パラメータと前記第 1 のセルおよび前記第 2 のセルに関連するカバレッジ拡張レベルとに少なくとも一部基づいて決定することとを前記装置にさせるようにさらに実行可能である、C 2 7 に記載の装置。

[ C 2 9 ]

測定の前記頻度を低減することが、

前記第 1 のセルに関連するカバレッジ拡張レベルを識別することと、

前記第 1 のセルに関連する前記カバレッジ拡張レベルに少なくとも一部基づいて前記第 1 のセルのためのセル選択基準を調整することと、

前記調整されたセル選択基準に少なくとも一部基づいて、少なくとも部分的に重複する周波数を有する前記 1 つまたは複数の他のセルから受信される信号の測定の前記頻度を制御するようにタイマーを構成することとを備える、C 2 7 に記載の装置。

[ C 3 0 ]

測定の前記頻度を低減することが、

前記第 1 のセルに関連するカバレッジ拡張レベルを識別することと、

前記第 1 のセルと重複しない周波数を有する前記他のセルのうちの 1 つまたは複数を選択することと、

前記 1 つまたは複数の他のセルの前記重複しない周波数に関連する優先度に少なくとも一部基づいて前記他のセルのうちの 1 つまたは複数についての測定の前記頻度を調整することとを備える、C 2 7 に記載の装置。